

令和8年度 当初予算

※記載している金額などは端数処理をしているため、合計・差引額が合わないことがあります。

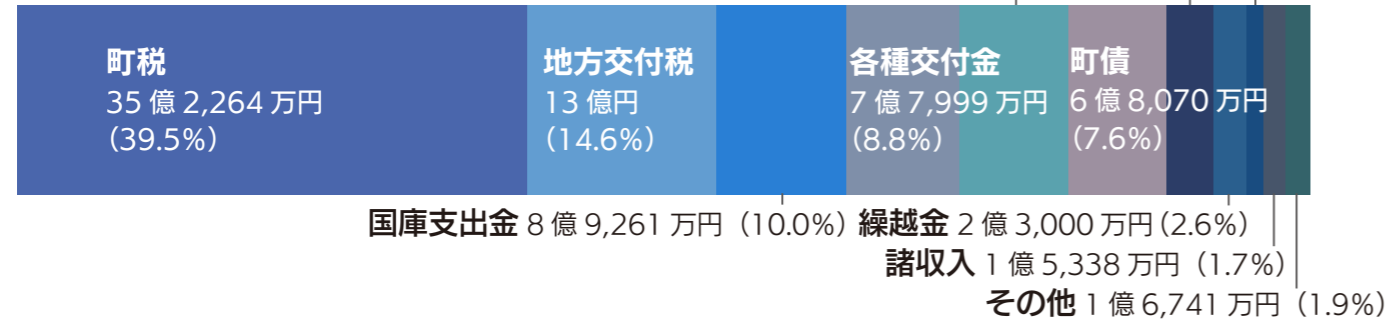
一般会計予算

89億1,800万円

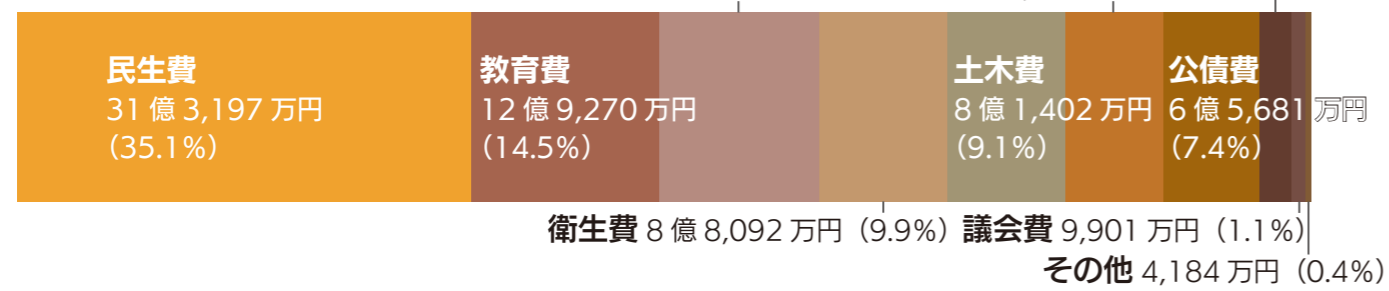
前年度比4億500万円(4.3%)減
町民1人あたり約48万3,000円

人口減少や少子高齢化といった社会情勢の変化や、多様化・複雑化する課題に的確に対応し、未来を見据えた持続可能なまちづくりに向けた取組を推進するため、令和8年度当初予算を編成しました。

一般会計歳入



一般会計歳出



一般会計予算のポイント

歳入は、前年度と比べて町税および各種交付金、町債が増加し、国庫支出金および繰入金が減少しています。

歳出は、第6次川島町総合振興計画の4つの戦略目標「まもる」「つなぐ」「つくる」「そだてる」を実現するための事業へ重点的に財源を配分しています。



特別会計・企業会計予算

66億6,545万円

前年度比2億2,339万円(3.5%)増
町民1人あたり約36万1,000円

特別会計は、一般会計と区分して、特定の事業を行う場合などに設けることができる会計です。町では3つの特別会計と公営企業(水道事業、下水道事業)会計を設置しています。

会計名	予算額
特別会計	
国民健康保険	24億円
介護保険	22億6,200万円
後期高齢者医療	4億4,991万円
企業会計	
水道事業	7億9,313万円
下水道事業	7億6,041万円



令和8年度 施政方針

「令和8年度施政方針」の全文は町ホームページをご覧ください。



川島町長 藤間 隆

「ここが好き、やっぱり好き」と思えるまちに
令和8年度は「第6次川島町総合振興計画 後期基本計画」に基づき新たなまちづくりがスタートいたします。
より良いまちづくりを進めるため、令和8年度から組織の見直しを行い、まち整備課の新たなグループとして「公民連携推進室」を設置いたします。川島インターチェンジ南側地区の開発、平成の森公園や廃校施設等の町の地域資源の活用を目指し、多様な資源と知見を持つ民間企業やNPO等との協働に積極的に取り組み、公民連携による魅力的なまちづくりを推進してまいります。
川島町に関わる全ての方々に愛着と誇りを持っていただき、「ここが好き、やっぱり好き」と思っていたら、職員一丸となり、町民の皆様の立場に立った町政を進めてまいります。

主な事業

その他の事業については、町ホームページをご覧ください。



戦略目標1 まもる 未来に続く安全・安心な暮らしをまもる

新ごみ処理施設整備推進事業
3,664万8千円

川島桶川資源循環組合で取り組む、新ごみ処理施設整備に対する負担金

道路等環境美化事業
2,683万6千円

道路脇の除草などを管理する専任職員の配置および川の広場でヤギによる除草を試験的に実施

町民会館ホール等空調設備更新事業
3億195万2千円

指定避難所となっている町民会館の空調設備が老朽化のため更新

戦略目標2 つなぐ 未来に向けて人と人をつなぐ

地域活動センター管理運営事業
2,164万7千円

地域活動センターの運営およびまちづくり協議会の活動支援

交流促進事業
180万3千円

交流人口の拡大に向けた魅力あるイベントの開催および古民家利活用の実施

文化財保護事業
258万4千円

かわじま郷土資料展示室の活用および国指定重要文化財「旧遠山家住宅東棟・茶室」修繕補助

戦略目標3 つくる 未来へ輝く稼ぐ地域をつくる

川島インターチェンジ南側地区開発事業
75万6千円

産業拠点の創出に向けた企業誘致の推進

地方創生推進事業
1,875万3千円

町の資源をPRするための観光マップ(るるぶ)などの作成および地域商社の事業への支援

農業法人設立支援事業
30万円

農業法人の設立に伴う費用への補助(補助率2/3)

戦略目標4 そだてる 未来へはばたく人財をそだてる

学力向上推進事業
3,014万6千円

小学校の英語教育充実のため、小学校に配置するALTの人数を増員

公立保育園統合事業
1億9,810万円

けやき保育園を改修するための事業費

出産支援金(祝い金)給付事業
601万円

出生児1人あたり現金10万円を保護者に給付(詳しくは5ページをご覧ください)